

科目名	小児体育Ⅱ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	必修	1	1年次	後期			
担当者名	弘中 陽子 富田 輝美	関連する資格	幼稚園教諭二種免許 選択 保育士資格 必修				
授業概要 小児体育Ⅰの内容を踏まえた上で、幼児期の基本的な動きのひとつ「用具などを操作する動き（操作系）」を取り上げ、ボール、縄、フープ、マット等を使った運動遊びの実践を行なう。特に、保育者としての運動遊びの展開方法、及び幼児の年齢や発達段階に応じた援助方法も学ぶ。 また、幼児期における運動能力の中で著しく発達する調整力も踏まえて、リズムや音楽に合わせ、しなやかに身体を動かすことができるとともに、保育者としての表現力を修得する。							
到達目標			成績評価方法				
<ul style="list-style-type: none"> 自分のからだをしなやかに動かす楽しさを感じる。 マット運動（前転・後転）、跳び箱（5、7段）、縄跳び（8種目）のそれぞれのコツと練習方法を理解し、前向きに取り組む。また、仲間へのサポートや励ましを積極的に行なうことができる。 子どもの発達段階に応じたボール、縄、フープ、マット等を使った運動遊びの特徴と展開方法を理解する。 			<ul style="list-style-type: none"> 小テスト（実技） （身体表現の基本的な動き、マット運動・跳び箱・縄跳び） 課題 授業態度（服装、身だしなみ等を含む）及び授業参加度 グループ活動の取り組み 				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合（%）
定期試験（中間・期末）							
小テスト、授業内レポート	○	○	○	○			60
宿題、授業外レポート	○	○	○				10
授業態度・授業参加度			○	○	○		10
プレゼンテーション							
グループワーク			○	○	○		20
演習							
実習							
授業計画と概要					アクティブラーニング		
1)オリエンテーション（授業の内容、目的等についてのガイダンス）							
グループわけ・マットを使った運動遊び・前転、後転の練習							
2) 跳び箱を使った運動遊び					グループ活動		
前回の復習（前転、後転）・跳び箱（5段・7段）の練習							

3) 縄を使った運動遊び 前回の復習（跳び箱）・短縄跳び（8種目）の練習	グループ活動
4) マット運動・跳び箱・縄跳び① グループごとにステップカードを使って練習	グループ活動
5) マット運動・跳び箱・縄跳び② グループごとにステップカードを使って練習	グループ活動
6) マット運動・跳び箱・縄跳びのまとめ（小テスト）	グループ活動
7) マット運動・跳び箱・縄跳びのまとめ（小テスト）	
8) 身体表現・ダンス①（基本的な動き）	
9) 身体表現・ダンス②（基本的な動き）	
10) 身体表現・ダンス③（基本的な動き）	
11) 身体表現・ダンス④（基本的な動き）	
12) 身体表現・ダンス⑤（基本的な動き）	
13) 身体表現・ダンス⑥（まとめ・小テスト）	
14) ボールを使った運動遊びの実際	グループ活動
15) フープを使った運動遊びの実際 授業のまとめ・授業評価アンケート	グループ活動
授業外学習	
授業後、参照するテキストを熟読し、授業内容のふりかえりを行なって下さい。 グループごとに、空きの時間を活用して練習を行ないましょう。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「<改訂>保育の中の運動あそび」石井美晴・菊池秀範編（萌文書林） 適宜、参考資料（プリント）を配付する	小児体育Ⅰ・Ⅲ～Ⅳ 保育内容（健康） レクリエーション演習
備考	
【オフィスアワー】 主担当教員：弘中 陽子 hironaka@ube-c.ac.jp	